



令和6年度

いわき市立川部中学校運営ビジョン

〈いわきの学校教育ABCプラン〉

目標：次代のいわきを担う、「生きる力」を身に付けた
子供の育成

約束：夢に向かってチャレンジする子供を育みます

A 様々な体験活動・学習支援活動を推進します。

B 教育の「土台」の部分を充実し、学力の向上を図ります。

C 子どもたちの命や心身の健康を守る取組を充実します。

教育目標

- ◎広い心をもった思いやりのある生徒
- ◎意欲的に学習し主体性のある生徒
- ◎心身ともに健康でたくましい生徒

川部中学校

学校教育の約束

- 夢の実現のための基盤を育成します。
- 一人ひとりの個性・可能性を伸長します。
- 小規模校のよさを生かした特色ある
教育を推進します。
- 自校と郷土の理解を深め誇りをもたせます。

和と創造

自分への挑戦

「学力向上と当たり前のことを、
当たり前にできる力の育成」

徳 豊かな人間性

説得力のある自己表現ができる生徒
相手の立場に立った言動がとれる生徒

1 心に響く道徳教育の充実

- 道徳科授業の量的確保・質的改善(考え方・議論する道徳への移行)
- 道徳科との関連を踏まえた体験活動の充実と各教科の学習・学校行事の実施
- いじめ見逃しそれぞれといじめの根絶

2 特別活動の充実

- 生徒主体(運営)の学校行事と実践
- 夢や目標の実現への意欲を育てるキャリア教育の推進(キャリアパスポートの活用)
- 励まし合い笑顔あふれる学級づくり(いじめを許さない集団、コミュニケーション力、信頼関係)

3 読書活動の充実

- 朝の読書タイムの推進
- 学校司書を活用した読書教育・読み聞かせの充実

4 家庭や地域社会とともにある学校づくり

- 外部人材の積極的な活用
- 異年齢交流と集団活動の充実
- 家庭や地域の人々との交流活動の推進
- メディアコントロール力の育成

5 個に応じた生徒指導と教育相談の充実

- 全職員による諸問題の早期発見対応
- OSCIによる教育相談の充実(全員面談早期実施)

知 確かな学力

自分の夢や進路実現を目指す生徒
自ら学習する意欲にあふれた生徒

1 「わかる・できる授業づくり」の展開

- 振り返りシートの工夫及び活用による個の見取りの充実→個に応じたきめ細かな手立ての実践
- 「主体的・対話的で深い学び」の実践
- 「授業スタンダード」の活用による授業改善
- 思考力・判断力・表現力等を育む学習活動
- 全国学力学習状況調査・ふくしま学力調査結果の客観的分析と活用
- 電子黒板、タブレットを活用した効果的な授業実践

2 言語活動の充実

- 生徒相互の学び合う授業展開
- 読む・書く・聞く・話すを重視した授業の展開
- 自己表現力、プレゼンテーション能力の育成

3 意欲を高める工夫

- 地域素材や体験的活動の実施
- デジタル教科書、視聴覚機器、タブレットの活用
- 各種検定の奨励

4 学習習慣の確立

- 授業と家庭学習の関連付け及び個別の課題提示
- 「家庭学習スタンダード」を活用した家庭学習の習慣化

体 健康と体力

命を大切にし、健康でたくましい生徒
中学生らしい躍動感にあふれた生徒

1 保健学習・保健指導の充実

- 健康に関する知識・技能の確実な指導
- 放射線から身を守るために正しい対応策と指導
- 学校医・関係機関等と連携した専門的な保健指導の充実
- 感染症から命を守るために正しい知識と実践力

2 心身を鍛える体育活動の充実

- 生涯にわたる豊かなスポーツライフの基盤育成
- 新体力テスト結果の分析を生かした授業実践
- 達成感や成就感のある部活動の実践

3 安全教育と危険予測・回避能力の育成

- 自らの命を守り回避する判断力・行動力の育成
- 学校災害対応マニュアルの活用
- 危険予測学習や実技指導による安全指導(実効ある避難訓練・防犯教室・AED講習等)
- 地域や関係機関との連携による防災減災教育の充実

4 食育の充実

- 食習慣と基本的な生活習慣の確立
- 「食べる力」を育む食育指導の充実
- 栄養教諭との連携による学校給食を通じた食育の推進

盤 学びの基盤

1 安全・安心な学校

- よりよい人間関係、高め合う人間関係
- インクルーシブ教育の推進
- 学校事故の未然防止
- 相談しやすい雰囲気作りによる教育相談の充実

2 家庭・地域との協働

- 家庭・地域の人的・物的資源の積極的活用
- 川部小学校との連携
- 家庭・地域との積極的な交流・連携強化(地域とともに魅力ある学校づくり、地域貢献)

3 信頼される学校

- 公務員としての使命感を強く自覚する教師集団
- 服務倫理委員会の充実及び具体的な対策を実践する組織づくり(不祥事、不適切な言動の根絶)
- 保護者への積極的な発信(生徒・保護者との手立ての共有)

4 学校のチーム力、教員の指導力の向上

- 校内研修、互見授業の充実
- 会議の精選、適正な部活動の実施
- 働き方改革の推進による子どもと向き合う時間や教材研究の時間の確保
- 教職員の健康管理、支え合う集団